



カケハシ・プロジェクト（招へいプログラム） （アメリカ、トモダチ・カケハシ・イノウエ第1陣）の記録

1. プログラム概要

対日理解促進交流プログラム「カケハシ・プロジェクト」として、米国より大学生および引率者の計75名が、2017年3月14日～21日の7泊8日の日程で来日し、日本の政治、経済、社会、文化、歴史及び外交政策等などの対日理解促進を目的としたプログラムに参加しました。省庁講義、歴史的建造物視察、伝統文化体験、学校交流等を通じて幅広く日本を理解する機会を持ち、各々の関心事項や体験についてSNSを通じて対外発信を行いました。また、報告会では訪日経験を生かした、帰国後のアクションプラン（活動計画）について発表しました。

【参加国・人数】

アメリカ 75名（グループA：マサチューセッツ大学ボストン校、グループB：ジャクソン州立大学、グループC：セント・トーマス大学）

【訪問地】

東京都（全員）、神奈川県（全員）、広島県・山口県（グループA）、宮城県（グループB）、福島県（グループC）

2. 日程

3月14日（火） 成田国際空港より入国

3月15日（水） 【オリエンテーション】

【講義】 外務省北米局「日本の外交政策」

【歴史・伝統文化】 江戸東京博物館

【歴史的建造物】 浅草・浅草寺

3月16日（木）～19日（日）

3つのグループごとに分かれ、グループAは広島県・山口県、グループBは宮城県、グループCは福島県を訪問。

地方プログラム終了後、3月20日に東京へ移動

（1）グループA：マサチューセッツ大学ボストン校：広島県・山口県

3月16日（木） 【都内視察】 東京都庁

【歴史文化】 海外移住資料館

【商業施設見学】 キーンズスクエア（みなとみらい）

3月17日（金） 【学校交流】 昭和女子大学

広島県へ移動

3月18日（土） 【歴史的建造物】 広島城、広島平和記念資料館、広島平和記念公園

【歴史】 被爆体験講話

【文化体験】 浄土真宗本願寺派順教寺 上田宗箇琉 茶道体験

3月19日（日） 【歴史的建造物】 宮島・厳島神社

【歴史的建造物】 錦帯橋

【ワークショップ】

(2) グループB : ジャクソン州立大学:宮城県

- 3月16日(木) 宮城県へ移動
【表敬訪問】岩沼市庁
【地域概要講義】岩沼市玉浦西地区
- 3月17日(金) 【学校交流】宮城教育大学
- 3月18日(土) 【歴史的建造物】瑞巖寺/五大堂、湾内フェリー乗船
【地域産業】株式会社鐘崎 かまぼこの国笹かま館
- 3月19日(日) 【文化体験】生け花体験
【ワークショップ】

(3) グループC : セント・トーマス大学:福島県

- 3月16日(木) 福島県へ移動
【地域概要講義】福島県庁
観光交流局観光交流課、企画調整部復興・総合計画課
【防災関連施設】除染情報プラザ
- 3月17日(金) 【学校交流】福島大学
- 3月18日(土) 【歴史的建造物】鶴ヶ城
【地域産業】株式会社 喜多方らーめん本舗
- 3月19日(日) 【地域産業】若喜商店
【文化体験】赤べこ絵付け
【ワークショップ】
- 3月20日(月) 【交流会】米日カウンスル (USJC) TOMODACHI アラムナイ
【報告会】
【都内視察】秋葉原
- 3月21日(火) 【歴史的建造物・ポップカルチャー】明治神宮、原宿(グループA・B)
成田空港より出国

3. プログラム記録写真

東京都



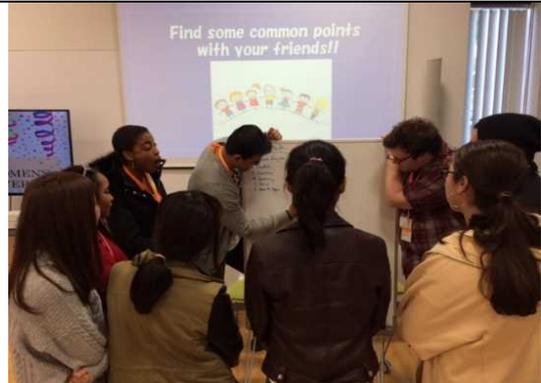
3/15【歴史的建造物】浅草・浅草寺



3/15【歴史的建造物】浅草・浅草寺



3/16 【都内視察】 東京都庁(グループA)



3/17 【学校交流】 昭和女子大学 (グループA) (東京都)



3/20 【交流会】 米日カウンシル (USJC)
TOMODACHI アラムナイ (東京都)



3/20 【報告会】 (東京都)

地方プログラム

グループA : 広島県・山口県



3/18 【歴史的建造物】 広島城 (広島市)



3/18 【歴史的建造物】 広島平和記念公園



3/18 【文化体験】 茶道体験 (広島市)



3/19 【歴史的建造物】 宮島・厳島神社 (廿日市市)



3/19【歴史的建造物】錦帯橋（岩国市）



3/19【ワークショップ】（岩国市）

グループB：宮城県



3/16【地域概要講義】岩沼市玉浦西地区（岩沼市）



3/16【表敬訪問】岩沼市庁（岩沼市）



3/17【学校交流】宮城教育大学（仙台市）



3/18【学校交流】宮城教育大学（仙台市）



3/19【地域産業】株式会社鐘崎(仙台市)



3/19【文化体験】生け花体験(仙台市)

グループC：福島県



3/16【地域概要講義】福島県庁(福島市)



3/16【防災関連施設】除染情報プラザ(福島市)



3/17【学校交流】福島大学(福島市)



3/18【歴史的建造物】鶴ヶ城(会津若松市)



3/19【文化体験】赤べこ絵付け(喜多方市)



3/19【ワークショップ】(喜多方市)

4. 参加者の感想

◆ アメリカ 大学生

外務省での日米関係に関する講義は大変有意義でした。欧米の主要な考え方とは異なる見解を得ることができました。

宮城教育大学との学校交流は、目を見張るものがありました。私たちの多くは日本の大学のキャンパスを見たことはありませんでした。驚かされたのは、多くの部分が自分たちのキャンパスと似ていたことでした。宮城教育大学のキャンパスは小規模ではありましたが、とてもよく似ていました。

日本には多くの民間企業、行政組織がありますが、笹かまぼこ工場に訪れることができたことは、とても良い経験となりました。従業員の方々は親切で、我々に試食をさせてくれました。工場の大量生産は非常に印象的で、外国人として、このような日本の大規模製造には大変驚かされます。

残念ながらホームステイはありませんでしたが、出会った日本人は皆友好的であったと感じています。日本は私にとって第二の故郷のように感じられ、培った絆を絶やさないようにしたいと思います。ありがとうございました。

◆ アメリカ 大学生

広島での被爆者の講話を聴いたことと平和記念資料館を訪れたことは、私の心に、非常に強い印象を残しました。アメリカの歴史の中では、広島に投下された原爆がもたらした悲惨さと恐怖については、あまり触れられておらず、直接の犠牲者のみならず、生き残った人々がその後を経験した社会的差別の問題について、知ることはありませんでした。もっと多くのアメリカ人が広島を訪れ、原爆が人々に何をもたらすかを理解するべきだと思います。アメリカの歴史の一部として、広島を知ることは、アメリカ人である私たちの責任だと思います。

◆ アメリカ 大学生

講義で、日本の外交問題そして国内の様々な問題への考え方を理解することができました。企業視察で対応してくれた人々はみな謙虚で、また、自治体の人々は丁寧で思慮深く見えました。今回ホームステイ体験はありませんでしたが、日本のことを自分の故郷のように感じることができました。人々は皆温かく、元気があり、今までに出会ったことがないような素敵な人々でした。

学校交流で同年代の学生と会うことができたのは良い経験でした。福島大学では様々な体験をすることができ、とても感謝しています。米国も同じように日本に対して熱い思いを持って接することができないかと感じました。これから実施するプロジェクトでは、もっと日本に強い思い入れを持って実施していきたいと思います。マスメディアのように、日本にネガティブな影響を与えるものもあります。私は今後、日本のポジティブな部分を広められるように、活動していきたいと思います。今回のプログラムで何ものにも代え難い経験を得ることができました。このようなプログラムを続けて実施していただけることを希望します。

5. 受入れ側の感想

◆ 学校交流 大学生

今回の交流で、日本特に私たちの暮らす東京について少し知ってもらうことができました。私たちはグループごとにキャンパスツアーや三軒茶屋ツアーを行いました。来てくれたマサチューセッツ大学ボストン校 (UMass, Boston) の皆さんにもたくさんの発見があったようです。たとえば、途中立ち寄ったコンビニエンスストアにお酒やホットスナックがあることが驚きだったようです。また、自動販売機の量の多さや道の狭さ、込み具合なども体験できたようです。日本語にもたくさん興味を持ち、「いただきます」という言葉を皆さんと使って食事をしたりしました。全体的に有意義な交流となりました。

◆ 学校交流 大学生

セント・トーマス大学 (UST) との交流会では、マクマイケル先生の福島についてのプレゼンの際に、熱心にメモを取ったり、大きくリアクションをとったりする UST の学生の様子が見られました。福島に対して関心を持ってくれることが嬉しかったです。UST の学生のプレゼンでは、彼らは UST の「多様性」についてもものが印象的でした。それは私が先月 UST やヒューストン大学への訪問時にも強く実感した点でもありました。日本の大学と比べ、海外にはいろいろな国籍の学生が混じり合って生活しており、多言語多種文化の中で育まれる考え方や生き方、学び方は私にとってとても魅力的に感じました。

昨年の大統領選挙の際にも感じたことですが、海外の学生は政治に対して関心が高いことも印象的でした。身近に多様性があふれ、自分の置かれている状況について真面目に向き合っているからではないかと思えます。学生の中には、私たちと同じく英語を母国語としない学生がいたにも関わらず、鍛錬された英語には驚かされました。多様性の中で意見交流を大切にするアメリカ社会では、改めて、英語能力の向上は必須であると感じました。

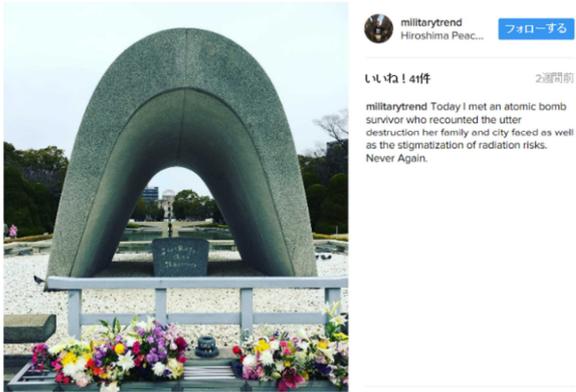
◆ 学校交流 大学生

3/1~3/8 のミシシッピでの活動、またジャクソン州立大学 (JSU) の学生が来日した 3/16~3/18 の宮城での活動を通して、本当に多くの素敵な思い出ができました。特に印象に残っているのは、やはり JSU のみんなと交流し友情を深めることができたことです。一緒にいた日数は合計してもたったの 10 日間程でしたが、私たちの友情は一生続くものだと思っています。

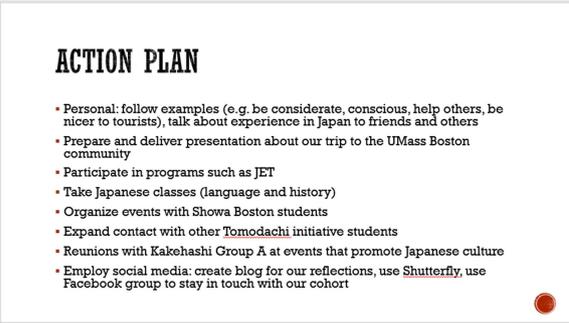
私は彼らから多くのことを学びました。彼らの多くはアフリカン・アメリカンの黒人ですが、彼らは自らが黒人であることに誇りを持ち、祖先たちが強いられてきた人種差別の過去や歴史に向き合いながら、それに対して自分はどうすべきか、どうしていきたいかという自分の考えをしっかりと持っていました。人種や宗教の違いといった、私自身も含め日本人が疎いこのテーマに関して、私と同年代の彼らがしっかりと問題意識を持っているということに驚きとともに感銘を受けました。

また、私の地元である岩沼市を訪れ、一緒に千年希望の丘や竹駒神社を散策しました。彼らが地元に来てくれたということはもちろん、何よりも嬉しかったのは、東日本大震災の被災状況・復興の進捗や、日本の文化や歴史などについて関心を持ってくれたことです。それと同時に、地元のことは何でも知っているつもりでしたが、彼らから質問されて意外と答えられない自分がいることにも気が付きました。震災、文化・歴史に関しても、まだまだ知らないことだらけなのだと思います。逆に学ばせてもらいました。JSU のみんなとの思い出は語り尽くせません。

6. 参加者の対外発信

 <p>today. It was followed by Chanko-Nabe lunch. Chanko is the staple for the Sumo wrestlers. Beyond that, we explored Sensoji Temple and Edo Tokyo Museum to learn more about Japanese history, culture, religion, and tradition. #tomodachiUST #kakehashi2016 #Tomodachi</p>	 <p>militarytrend Today I met an atomic bomb survivor who recounted the utter destruction her family and city faced as well as the stigmatization of radiation risks. Never Again.</p>
<p>今日の昼食はちゃんこ鍋になりました。ちゃんことは相撲の力士が食べる食事です。それ以外では、浅草寺や江戸東京博物館を訪れ、日本の歴史や文化、宗教や習慣などを学びました。</p>	<p>今日は、原爆の被爆者と会い、彼女の家族と町が直面した壮絶な崩壊の様子、そして、彼女たちが体験した蔑視や放射線の危険性について話を聞いた。もう決して二度と・・・。</p>

7. 報告会での帰国後のアクション・プラン発表

 <p>ACTION PLAN</p> <ul style="list-style-type: none"> Personal: follow examples (e.g. be considerate, conscious, help others, be nicer to tourists), talk about experience in Japan to friends and others Prepare and deliver presentation about our trip to the UMass Boston community Participate in programs such as JET Take Japanese classes (language and history) Organize events with Showa Boston students Expand contact with other Tomodachi initiative students Reunions with Kakehashi Group A at events that promote Japanese culture Employ social media: create blog for our reflections, use Shutterfly, use Facebook group to stay in touch with our cohort 	 <p>WHAT? "JSU Japan Day"</p> <p>A series of Japan-related activities for the JSU and Jackson community.</p> <ul style="list-style-type: none"> Cultural Workshops: <ol style="list-style-type: none"> Calligraphy Origami Japanese Language History and Culture Other Activities: <ol style="list-style-type: none"> Food Tasting Skype/Video Message with MUE Scholars JSU TOMODACHI Inoue Scholars Panel Discussion Pen Pal Sign-Up Karaoke
<p>アクション・プラン (グループA) 個人による発信のみならず、昭和女子大学ボストン校との交流イベントを企画したり、米日カウンスルのトモダチプログラム奨学生と交流を広げたり、JETプログラムに参加したり、今回得た経験やネットワークをさらに広げる形で日本とのつながりを持つ。</p>	<p>アクション・プラン (グループB) 本プログラムの参加者が主体となり、定期的な会合を設け、日本文化体験、Tomodachi Inoue ウェブサイト等の更新、プレゼンテーション等、様々な手法を用い発信する。</p>
 <p>Who, How, and When?</p> <ul style="list-style-type: none"> Incorporation of Japanese culture in our lives <ul style="list-style-type: none"> Especially that of Fukushima and around our university: 2-3 months Tours around the University of St. Thomas <ul style="list-style-type: none"> Immediate: Within a week Creation of a blog and vlog <ul style="list-style-type: none"> Capture and permeate the impact Japan has had on our personal lives: Within a month Our everyday personal interactions and testimonies <ul style="list-style-type: none"> Share a first-person view: Already begun Present the Japanese culture to students at Freshman Symposium <ul style="list-style-type: none"> Within a year 	<p>アクション・プラン (グループC)</p> <ul style="list-style-type: none"> 日本文化を生活に取り入れる 学内のツアーを行う ブログやビデオブログの作成 周りの人々へ日本での体験を伝える 新入生向けのシンポジウムにて、日本文化を紹介する